



しろくまだより

- 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし -

編集/発行 2012. 11. 26 八代市環境課 TEL33-4114

《今回の記事》

- ・節電のお願い
- ・冬をあたたかく過ごすために
- ・毎月25日「ライトダウンの日」が始まります
- ・野鳥の「釣り糸被害」をなくしましょう

『ごみ非常事態宣言』継続中

日ごとに寒さを増し、吐く息も白くなる季節となりました。

12月は「地球温暖化防止月間」です。一人ひとりが問題意識を持って、できることから省エネに取り組みましょう。小さな積み重ねが、大きな効果につながります。

節電のお願い

九州電力(株)管内では、寒さが厳しくなり電力需要の増加が予想される12月3日(月)から翌年3月29日(金)までの間(12月31日～1月4日を除く)の平日8～21時において、昨年の冬並みの節電が呼び掛けられています。

冬の電力使用のピークは、8～11時頃と17～20時頃に発生しますので、特に、この時間帯での節電が重要です。

冬をあたたかく過ごすために

冬は一年のうちで最もエネルギーを使用する季節です。

過剰な暖房を抑制し、室温20℃でも快適に過ごすために、私たちが暮らしの中で取り組むことができるメニューはたくさんあります。

ここでは省エネしながらあたたかさもキープする簡単な方法をご紹介します。

衣 あったかアイテムを 取り入れよう

- 保温性に優れた機能性素材のインナーウェアを活用しよう
- 室内でもカーディガンやセーターなど、一枚多く羽織ろう



食 体の中から おいしくあたたかく

- 朝食をしっかり摂って1日のエネルギーをチャージ
- 根菜類、しょうがなど体をあたためる食材を取り入れよう



住 小さな工夫で あたたかく快適に

- 省エネ加湿器や、お湯の入ったやかんなどで加湿して体感温度をUP
- 厚手のカーテン、断熱シートを窓に貼るなど工夫しよう



- マフラーやストールで、こまめに体温調節をしよう

- みんなで鍋を囲めば部屋も体もポカポカ、暖房も控えめでOK

- 湯たんぽやカイロなどを活用しよう

毎月25日「ライトダウンの日」が始まります

八代エコキーパーズの呼びかけで、12月25日（火）夜8時45分から9時までの15分間、ライトダウンが行われます。

家庭や職場などで、たくさんの仲間と一緒にご参加ください。

また、今年からは毎月25日を「ライトダウンの日」と定め、「もったいない」をキーワードに活動が展開されます。

ライトダウンinやつしろ 活動の進め方

★15分間の 消灯★ 省エネ：電機やモノへの感謝の時間

★15分間の語らい★ 人とつながる時間を持つ“絆（きずな）”

いつ？ 毎月25日 消灯可能な時間 15分以上

どこで？ だれと？ お家で！ 家族で！ または仲間とお部屋で！

何をするの？ 出来るだけの消灯と対話の時間を持って下さい

ライトダウンの瞬間の写真を募集して、コンテスト表彰式と写真展示会も開催されます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。事務局にお問い合わせください。

【ホームページ】 <http://www.facebook.com/y.ecokeepers>

【お問い合わせ先】 八代エコキーパーズ（事務局）松浦 TEL 32-5081



野鳥の「釣り糸被害」をなくしましょう

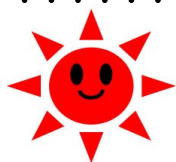
野鳥や水辺の生き物たちが、捨てられた釣り糸（テグス）や釣り針で、傷ついたり、死んだりしています。

釣り糸は透明なため見えにくく、その強度により一度体に巻きつくと、鳥たちは自力で糸を切ることはできません。またルアーや釣り針が付いたままの魚を飲み込んでしまう鳥も数多くいます。

野鳥の近くで釣りをしない、道具・ごみはすべて持ち帰るなど、釣りをする時はマナーを守って楽しみましょう。



希少な渡り鳥「クロツラヘラサギ」
（写真：高野茂樹氏 提供）



お知らせ

平成24年度八代市住宅用太陽光発電システム
設置費補助金の受付は終了しました

12月2日（日）、1月6日（日）は『やつしろ環境の日』です

八代市では、毎月第1日曜日を『やつしろ環境の日』、『やつしろ健康の日』としています。地球が喜ぶ生活をおくこと（CO₂ダイエット）は、私たちの体も喜ぶ生活（体重ダイエット）につながります。通勤やご近所への買い物時には自転車を利用してみるなど、環境や健康面を考えたライフスタイルに変えていきましょう。

